

教育目標 やさしく かしこく たくましく



畑小
だより

佐渡市立畑野小学校
学校だより
令和3年3月22日発行
校長 古塩 正明
Tel.0259-66-2019

新たなスタートに向けて

校長 古塩 正明

いよいよ令和2年度が終わろうとしています。コロナ禍に揺れた1年でしたが、何よりも子どもたちが健康に元気よく学校生活を送れたことが一番の喜びです。

いろいろな不安や心配、動揺を抱えながらの1年でしたが、明日の終業式を無事迎えられるのも、各ご家庭での子どもたちへの愛情あふれる励ましや声かけがあったからこそだと感じます。改めて、ご家庭での後方支援に深く感謝申し上げます。

新学習指導要領に変わり、教育活動にも大きな変革が始まろうとしている矢先のコロナ禍でした。いろいろな制約やブレーキのかかる活動になってしまったことは残念ではありますが、そのおかげで様々な工夫やアイデアが生まれたことも確かです。

「新しい生活様式」がスタンダードになり、自分の健康に対する意識が高まりました。人との距離を大切に相手思いやることの大切さも学びました。教育活動では、行事を分散したかたちで行い、来校者の人数制限をしたり、時期をずらしたりして工夫ができました。手探りではありましたが、コロナ禍の中でも、できる限りのことをしてきたつもりです。

地域や保護者の皆様のご期待に添えない部分も多少あったかもしれませんが、学校ができることで一番大切なことは何か？子どもたちにとって何が一番大切なことなのか？という基本に立ち返り、全職員で話し合い、検討し、実践してまいりました。

これでよかったというはっきりした答えはなかなかありませんが、何よりも子どもたちが、精神的に、肉体的にたくましく成長している姿が見られていることは確かです。24日の卒業式では、その1年をたくましく乗り越えた6年生33名がこの学校を巣立ちます。そして4月には、保育園でたくましく成長した新1年生が入学してきます。

令和3年度もまだ、先行き不透明な部分がたくさんありますが、今年度を乗り越えたという自信は子どもたちも、私たち大人も、もってよいのではないかと思います。本当にみんなよく頑張りました。

この1年間、そんな自分を褒め、讃え、自信をもち、胸を張って新しいスタートを切れるように、心の準備をしっかりと春休みを迎えてほしいと思います。

予測不能な社会や、思い通りにいかない現実を乗り越えるためには、「柔らかな心」と、「やればできる」という自信と確信で立ち向かうしかありません。来年度の新しいスタートに向けて、また頑張ろう！畑っ子

6年生を送る会



3月5日（金）6年生を送る会が行われました。各学年が、アイデアいっぱいの出しものを6年生のために披露してくれました。

思い出に残るような会にしようと計画、準備、運営を行った5年生、ありがとうございました。

ご参観くださいました保護者の皆様には深く感謝申し上げます。

マーチングバンド引き継ぎ式



3月5日、6年生を送る会の前にマーチングバンド引き継ぎ式が行われました。

旧メンバーの演奏の後、6年生指揮者から5年生指揮者へ指揮杖が引き継がれました。最後は新メンバーの堂々とした演奏でしめくくりました。

今年はたくさんの保護者の皆様からご来場いただくことができました。ありがとうございました。

4年生 2分の1成人式



3月16日（火）4年生が2分の1成人式を行いました。お家の人に感謝の手紙を交換したり、将来の夢を発表したりして、楽しい中にも感動いっぱいの会になりました。

4年生みんなの夢が叶うことを願っています。ご参加くださいました保護者の皆様には深く感謝申し上げます。

6年生 校舎内清掃



6年生が卒業を前に、6年間お世話になった校舎に感謝の気持ちを込めて、掃除をしてくれました。

仲良く協力しながら一生懸命取り組んでいる姿に頼もしさとやさしさを感じました。

きれいになった校舎で卒業式ができそうです。ありがとうございました。

児童の活躍

新大全国書き初め大会（毛筆）

特選 3年

準特選 6年

新潟県硬筆書き初め大会（硬筆）

準特選 2年

